

2010年3月

はままつ再発見

Rediscovery of Hamamatsu
Visiting Historic Spots

浜松城下史跡めぐりウォーク

2月28日（日）朝から雨が降り、開催決定時間が近づいてきても一向に雨が止む気配はない。その内に電話が鳴り出し、「今日はウォークをやりませんか。」「中止ですね。」などの問い合わせが続く。「今は決定しかねているので8時30分になったら“まちづくりセンター”に掛け直して下さい。」と、丁寧に電話を切り、会場に足を運んだ。雨は依然と降り止まなかったが、空を見上げたら雲が東に移動しているので、これは小雨になるだろうと、その可能性を信じ決行することを心に誓い、会員の皆さんを待った。

会場でも会員から、「大雨警報が出ているよ。」とか、「こんな雨でもやりませんか。」と問い掛けられたが、「決行しますよ。」と話しているうちに受付開始時刻となった。受付開始9時には参加希望者が集まり始め、スタートを少し早め、会長の挨拶に続いてウォークの案内・リーダーの紹介・注意事項などを説明し、各グループにボランティアガイドの会員が列の前後について、10人位のグループでスタートをした。雨の関係で仕方がないが、例年の半分の76名の参加となった。参加者45名、会員31名で、グループごとに記念写真を撮影し、コースに従って同行ガイドを行った。

「初めて参加させて頂き、浜松市街地にこんなにも歴史がある場所があることを知り、今後もぜひ参加させて頂きたいと思います。」「ガイドさんの説明がよくわかり、とてもよかったです。」「少し汗ばみ、体も心も晴れ晴れです。」

「午前中に終了するちょうど良い歩行時間で、ボランティアガイドの方の丁寧な説明で今までに歩いたことのないところを知ることが出来た。」と嬉しい感想が相次いだ。

毎年参加されている高齢の御婦人、豊橋から参加して下さった方など、全員何事もなく無事にゴールに着き、記念写真を持ってさわやかにそれぞれ帰路につかれた。このように、ガイドさんの説明がよかったとか、ちょうど良いコース・時間でしたよとか、あるいはまた次回も参加したいと言われたり、参加者のアンケートに書かれてあるのを見たりすると、次回のコースを考えなくてはいけないな、と考えさせられると同時に、さわやかな気持ちになった一日でした。



出発前の、手塚会長の挨拶

『はままつ再発見

浜松城下史跡めぐりウォーク』 約7km



① 「徳川秀忠公誕生の井戸」

Birthwell of Tokugawa Hidetada



② 椿姫観音

Tsubakihime Kannon



③ 東照宮 (曳馬古城跡)

Toshogu Shrine



Hamamatsu Castle Park

④ 浜松城公園
「せせらぎの池」



浜松城公園内「浜松城撮影ポイントで参加者と記念撮影」



⑤ 作左曲輪跡



⑥ 鎧掛松

(このあたりから雨も上がり晴間も出る)



⑦ 馬冷跡



⑧ 浜松城出丸跡 (日本点字の父・石川倉次記念碑など)



⑨ 浜松城大手門跡



⑩ 分器稻荷神社